

# 第三次国有林野施業実施計画書

(一斉変更)

(下北森林計画区)

(第四次変更計画)

計画期間 自 平成21年4月 1日  
至 平成26年3月31日

(第一次変更 平成22年3月)

(第二次変更 平成23年3月)

(第三次変更 平成24年3月)

(第四次変更 平成25年3月)

東北森林管理局



**【変更理由】**

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更するものである。

- 1 地域管理経営計画書、国有林野施業実施計画書及び伐採造林計画簿作成様式について（平成11年1月29日付け林野経第4号林野庁長官通達）一部改正により機能類型の区分を変更したことや、6レクリエーションの森の名称及び区域に表示項目を追加したこと、7公益的機能維持増進協定の名称及び区域、8（3）森林共同施業団地の項目を新たに記載することから変更するものである。

**【変更項目及び頁】**

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量	
（2）水源かん養タイプにおける施業群別面積等	2
（3）水源かん養タイプの施業群別の上限伐採面積	3
（4）伐採総量	4
（5）更新総量	5
（6）保育総量	5
6 レクリエーションの森の名称及び区域	6
7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	7
8 その他必要な事項	
（3）森林共同施業団地	7
附 属 資 料	
（2）機能類型別の国有林野の現況	8



## 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに5機能類型及びエリア別の区域については、国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所毎の伐採方法及び伐採量並びに更新箇所毎の更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位 : h a)

施業群		面積	取扱いの内容	伐期齢(回帰年)
施業群	スギ・カラマツ等	12,312.77	伐区の分散	60
	スギ・カラマツ 長伐期	3,845.03	スギ・カラマツ等の人工植栽 伐区の分散	スギ 100 カラマツ 80
	植栽型 複層林	434.49	スギ又はカラマツの人工植栽 人工植栽による複層林誘導	100
	アカマツ	1,763.45	育成複層林の造成 伐区の分散	50
	アカマツ 長伐期	748.74	アカマツ等の天然更新 伐区の分散	100
	ヒバ等 択伐誘導	2,149.02	ヒバを主とする天然林 択伐天然更新	-
	ヒバ等 択伐	16,134.44	ヒバを主とする天然林 択伐天然更新	(15) (30)
	広葉樹 択伐誘導	3,421.72	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐林への誘導	-
	広葉樹 択伐	6,981.30	ブナ等の広葉樹を主とする天然林 択伐天然更新	(40)
	ナラ等 中小径木	1,718.07	ナラ等を主とする天然林 皆伐萌芽更新	30
	天然更新 型複層林 誘導	2,887.73	育成複層林造成 天然更新	70
	分収林	3,861.06	個々の契約内容による	-
	その他	3,936.14	個々の林分ごとの目的に応じて取扱う	-
施業群設定外		102.35		
合計		60,296.31		

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施 業 群	上限伐採面積
スギ・カラマツ等	1,026.06
スギ・カラマツ長伐期	196.85
植栽型複層林	43.45
アカマツ	176.35
アカマツ長伐期	37.44
ヒバ等択伐	4,369.31
広葉樹択伐	872.66
ナラ等中小径木	286.35
天然更新型複層林誘導	206.27
分収林	321.76
その他	482.87

## (4) 伐採総量

(単位：m3,ha)

区 分	林 地			臨時伐採量	計	林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計				
山地災害防止タイプ	234	42,976 (668.78)	43,210				
自然維持タイプ	-	24,188 (357.70)	24,188				
森林空間利用タイプ	-	6,226 (74.54)	6,226				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水 源 か ん 養 タ イ プ	スギ・カラマツ等	-	289,320	289,320			
	スギ・カラマツ長伐期	-	76,646	76,646			
	植栽型複層林	-	7,369	7,369			
	アカマツ	-	24,066	24,066			
	アカマツ長伐期	-	3,908	3,908			
	ヒバ等択伐林誘導	-	6,842	6,842			
	ヒバ等択伐	30,511	650	31,161			
	広葉樹択伐林誘導	-	1,959	1,959			
	広葉樹択伐	-	-	-			
	ナラ等中小径木	9,086	-	9,086			
	天然更新型複層林誘導	-	55,411	55,411			
	分収林	312,143	11,969	324,112			
	その他	2,156	2,440	4,596			
施業群設定外	-	-	-				
計	353,896	480,580 (7,288.08)	834,476				
合 計	354,130	553,970 (8,389.10)	908,100	80,500	988,600	-	988,600
年 平 均	70,833	111,603 (1,688.68)	182,436	17,950	200,386	-	200,386

注1：( )は、間伐面積である。

注2：「年平均(残期間)」は、従前の年平均に今回の計画変更による伐採量の増減量を本計画の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。

## (5) 更新総量

(単位 : ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
人工 造林	単層林 造成	2.30	-	-	-	1,033.74	1,036.04
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	2.30	-	-	-	1,033.74	1,036.04
天然 更新	天然種 第1類	40.74	-	-	-	156.38	197.12
	天然種 第2類	163.10	-	-	-	365.67	528.77
	ぼう芽	-	-	-	-	55.52	55.52
	計	203.84	-	-	-	577.57	781.41
合計		206.14	-	-	-	1,611.31	1,817.45

## (6) 保育総量

(単位 : ha)

区分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合計
下刈	単層林 造成	28.37	-	-	-	3,122.11	3,150.48
	複層林 造成	-	-	-	-	-	-
	計	28.37	-	-	-	3,122.11	3,150.48
つる切 ・除伐	単層林 造成	1.48	1.56	-	-	282.65	285.69
	複層林 造成	-	-	-	-	1.93	1.93
	計	1.48	1.56	-	-	284.58	287.62

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	新設 既設	面 積 ( ha )	位 置 ( 林 班 )	施業 方法	選 定 理 由	既存施設 の概要	施設 整備
自然 観察 教育林	恐山・薬研 自然観察 教育林	既設	506.43	1032内, 1036内 1037内, 1039内~ 1043内, 1044内 1046, 1047, 1164内 1167内, 1171内 1172内	育 成 複層林	ヒバ・ブナを主とする 天然林からなり、恐 山・薬研温泉周辺の自 然探勝及び動植物の観 察に適している。	歩道 (むつ市)  歩道 (青森県)	-
			292.32	1039内~1041内 1043内, 1045内 1048内, 1049内 1054内, 1058内 1066内, 1074内 1164内, 1165内 1166内, 1167内 1171内, 1172内	天 然 生 林			
			15.76	1039内, 1048内 1049内, 1054内 1058内, 1066内 1164内, 1165内 1166内, 1167内 1171内, 1172内	林 地 以 外			
		計	814.51					
せせらぎ の森		既設	5.30	724内, 739内	育 成 単層林	森林と川内川の溪流 が良く調和し、四季 折々の天然の美が優れ ており、森林と溪流の 探勝、動植物の観察に 適している。	歩道 (むつ市)	-
			95.64	724内, 728内, 739内 740内, 843内, 844内	育 成 複層林			
			68.73	724内, 728内, 739内 839内, 840内, 841内 842内, 843内	天 然 生 林			
			6.48	724内, 728内, 739内 839内, 840内, 843内 844内	林 地 以 外			
計	176.15							
合計			990.66					

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

名 称	区域 (林小班)		面積 (ha)	森林施業 の種類	林道の 開設等	設定年及び 有効期間	備 考
該当なし	民						
	国						

8 (3) 森林共同施業団地

名 称	対象地(林小班)		面積(ha)	連携した 施業の内容	備 考
該当なし	民				
	国				

機能類型別の国有林野の現況

森林計画区：016 下北

(単位：面積 h a, 材積 m<sup>3</sup>)

機能類型 林種	山地災害防止タイプ						自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		快適環境形成タイプ		水源涵養タイプ		合計			
	土砂流出崩壊防備			気象害防備			面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積		
	面積	材積	面積	材積	面積	材積											面積	材積
人工林	育成単層林	2,467.15	466.156	234.79	28,095	2,701.94	494,251	889.34	169,082	330.60	87,466			25,441.96	4,663.196	29,363.84	5,413,995	
	育成複層林	119.17	19,859	5.32	903	124.49	20,762	7.98	2,023	11.65	2,194			617.11	121,519	761.23	146,498	
	小計	2,586.32	486,015	240.11	28,998	2,826.43	515,013	897.32	171,105	342.25	89,660			26,059.07	4,784,715	30,125.07	5,560,493	
天然林	育成単層林																	
	育成複層林	2,621.77	563,796			2,621.77	563,796			993.70	263,682			17,494.70	4,088,823	21,110.17	4,916,301	
	天然生林	4,356.69	843,927	27.28	4,858	4,383.97	848,785	9,491.00	2,295,312	1,381.51	277,529			16,046.57	2,912,850	31,303.05	6,334,476	
小計	6,978.46	1,407,723	27.28	4,858	7,005.74	1,412,581	9,491.00	2,295,312	2,375.21	541,211			33,800.66	7,015,927	52,672.61	11,265,031		
無立木地	6.56				6.56									436.58		443.14		
竹林																		
林地計	9,571.34	1,893,738	267.39	33,856	9,838.73	1,927,594	10,388.32	2,466,417	2,717.46	630,871			60,296.31	11,800,642	83,240.82	16,825,524		
林地以外	520.85		0.52		521.37		527.72			279.04			2,499.07		3,827.20			
合計	10,092.19	1,893,738	267.91	33,856	10,360.10	1,927,594	10,916.04	2,466,417	2,996.50	630,871			62,795.38	11,800,642	87,068.02	16,825,524		

注1 < >は機能類型区分外で内書。 2 ( )は竹林の面積及び材積で外書。